

管理監督者研修 案内書

講習案内

- ・ 現在、職場のIT化、働き方改革関連法やパワハラ防止関連法の施行など労働環境が大きく変化しており、労務管理や作業指示などを行う課長・係長などの管理者は、労働基準法、労働契約法、労働安全衛生法、労働保険法、職場のメンタルヘルス対策、ハラスメント防止対策などの総合的な知識や、部下に指示・伝達するコミュニケーションスキルを必要としています。
- ・ 本研修では、元労働基準監督官が働き方改革により改正された労働基準法や労働安全衛生法等の内容と具体的な事例など、現在の労働環境を巡る状況を踏まえて解説するほか、精神保健福祉士が精神障害の知識、認知行動療法等のセルフケア、コミュニケーションスキルアップ演習、いじめ・嫌がらせ対策、ストレスチェック制度を活かした職場環境改善のためのグループ討議等の実践的な研修を行います。

【参考】

過去に実施した当研修のアンケート結果では、とても役に立った79%、役に立った21%と、受講された方全員のお役に立つことが出来ました。また、講習の内容が理解できた82%、説明の仕方が分かりやすかった93%の評価をいただき、もっと開催してほしい、グループワークで他業種の方と交流・意見交換ができて有意義だったなど好評を得ています。是非、この機会に受講してください。

申込方法

受付開始：原則、開催日の2ヶ月前(その日が土・日、祝祭日の場合はその翌日)

申込締切：開催日の2週間前(その日が土・日、祝祭日の場合はその前日)なお、定員に達した場合は締切日前でも締め切ります。

手続方法：窓口申込、郵送申込(現金書留、銀行振込)の方法があり、詳細はホームページを参照ください。

受講資格 受講対象

新しく管理監督者になられる方、管理監督者としてさらなるスキルアップを図りたい方

カリキュラム改正を予定

科目 (1日目)	科目 (2日目)
1. 労働基準法等の基礎知識及び労務管理上の留意事項	4. 過重労働対策及びメンタルヘルス対策
2. 労働安全衛生法の基礎知識及び労働災害防止対策	5. ハラスメント防止及びコミュニケーションスキルアップ演習
3. 労働保険制度等の概要	6. 事例研究、職場環境改善グループ討議
合計 13時間(各日6.5時間) この時間には休憩時間を含んでおりません。 実際の講習では休憩時間を考慮した時間配分となっています。	

(注)グループ討議では、感染防止のため、当協会が用意するフェイスマスクを着用します。

受講料

区分	受講料(税込)	テキスト代(税込)	合計(税込)
一般	13,200円	1,100円	14,300円
会員	11,000円		12,100円

※キャンセルの場合の取扱いは、協会ホームページをご確認ください。

受講証明

全科目を受講した方に対して、受講証明証を交付いたします。

管理監督者の立場では、連続した2日間のコースを受講するのは難しいとのご意見を踏まえ、令和4年度は、1日コースとしてカリキュラム改正を予定しています。現在、調整中ですので、決まりましたら当協会ホームページ等でお知らせします。